
ベルサイユのばら アントワネット

麻由美

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ベルサイユのばら アントワネット

【著者名】

Z5933C

【作者名】

麻由美

【あらすじ】

アントワネットのことを中心に書いてみました。アントワネットの寂しさや、つらさなど…。

ベルサイユのばり小説アントワネット編（前書き）

アントワネットのことです。

ベルサイユのばら小説アントワネット編

オスカルは14歳という若さでフランスの近衛隊長になつた。それは父親に剣を教え込まれていたからである。

オスカルは小さい頃、自分のことを本気で男だと信じていた。小さい頃はアンドレと剣の特訓をしていました。

貴族のオスカルと平民のアンドレ。アンドレはなぜか平民なのにベルサイユ宮殿への出入りを許可されている。

オスカルは常にベルサイユ宮殿のどこかにいてアントワネットの身を常に守っている。アントワネットが勉強をさぼつたりしたりどこかへ行つたりしたら必ずどこかにいる。オスカルはそんな存在だ。オスカルのことを書きすぎてしまつた。次はアンドレのことについて書きたいと思う。アンドレは、小さい頃からオスカルの剣の相手をしている。アンドレはフランス近衛隊には入らず、オスカルの後をついて行く。アンドレはオスカルの家に雇われている乳母のマロン・グラッセと家にいたり、いなかつたり……。

次はアントワネットのことについて書きたいと思う。

アントワネットは14歳までオーストリアで生活していた。だが突然フランスの王妃を任せられた。2歳年上のルイ16世と無理矢理に結婚をさせられた。アントワネットの旦那、ルイ16世の趣味はというと鍵作りばかり。

アントワネットは寂しさに耐えていたのだ……。

ただ一人……悲しく……。

何しろ友達がオスカルだけだというのだ。

だがオスカルは納得がいかずに悩んでいる。

旦那はいないし召使いばかり……。

旦那と寝ることなんて滅多に出来なかつたのだ。

ベルサイユのばら小説アンソロジイ編（後書き）

どうでしたか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5933c/>

ベルサイユのばら アントワネット

2011年2月2日02時48分発行